



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

トテモ ムズカシイ

早稲田大学留学生の日本文化体験
2月8日 斐伊川和紙工房

2008

3

No.40

市

Public Relations

報

んなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- 2-3 地域の力となって残る補助金制度へ
- 4-7 雲南ニュース ほか
- 8-9 ふるさとウォッチング
- 10-11 保健師コーナー ほか
- 12 わが家のホープ ほか
- 13 私たちのまち 雲南市まちづくり基本条例 シリーズ⑩
- 14 国民年金保険料がクレジットカードでお支払いいただけます
- 15-24 雲南市からのお知らせ など





市民と行政の協働によるまちづくり

地域の方となつて残る補助金制度へ

制度発足から3年が経過した地域振興補助金制度。これまでは、市民活動が活発に推進されるよう「ぎっかけ」づくりの取り組みを主眼としていました。今後は、必要性を明確にし、「公益性」を強く意識した事業展開が図られ、地域の力となつて残る補助金制度となるように、このほど制度の見直しを行いました。

見直しにあたっては、地域委員会連絡会や各地域委員会で協議・検討が行われました。

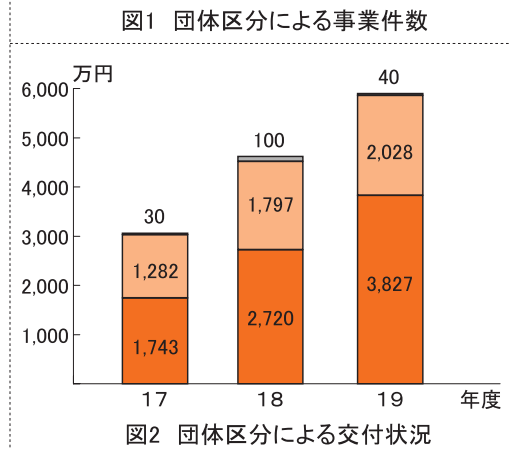
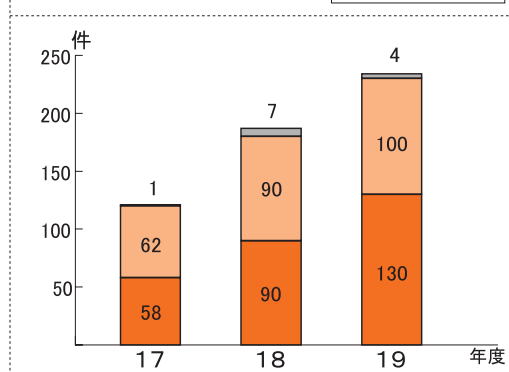
「地域ぐるみのまちづくり」推進のため、身近な課題に対して、住民が自ら考え、話し合いながら解決していく「地域自主組織」の設立に向け、

あるいは、設立後に取り組みされる各種の事業に対して、地域振興補助金が交付されています。各地域の積極的な取り組みにより、平成19年9月末には、

雲南市全域で44の地域自主組織が設立され、各地域の特色を活かした活動が展開されることになりました。

地域自主組織を含め、市民活動団体は、平成19年12月末現在で192団体となっています。市民活動団体による平成19年度中の補助金活用事業は234件(図1)、総額5,895万円(図2)の予定です。

・凡例は図1・2に共通
・平成19年度の数値はいずれも12月末現在のもの



*1 地域振興補助金制度は、市民一人ひとりが真に豊かに暮らせる地域社会の実現をめざし、地域や市民の皆さんが自主的に企画・提案し取り組む活動に要する費用を補助する制度です。

*2 「市民活動団体」とは、市民が自らの信念と責任に基づいて、自発的かつ自立的に行う活動であって、営利目的ではなく、地域における社会福祉の増進、環境の保全、教育及び文化の向上、まちづくりの推進、国際協力及び交流推進など市民の不特定かつ多数の利益の増進を目的とする活動を組織的かつ継続的に行う非営利団体で、別に定める必要要件を満たした団体。

2月13日、チェリヴァホールで制度改正の説明会を行い、地域自主組織の代表者などおよそ150人が出席しました。はじめに、島根県中山間地域研究センターの有田昭一郎主任研究員が講演。有田さんは、「その土地に根ざした活動が展開され、利益の還元先が『地域』となる。『地域で暮らす人々の生活の充実と継続』が最大の目的」と、今回の見直しの最大のポイントとも言えるコミュニティビジネスについて説明しました。

そして、①高齢者への配食や買い物代行などの「生活課題対応型」、②農産加工品の生産・販売などの「地域資源活用型」の「地域資源管理型」といったコミュニティビジネスに見られる3つの主なタイプを紹介。最後に、「中山間地域の価値を次世代に繋ぐための活動としても大きな役割がある」と講演をまとめました。



その後、市役所の担当者が制度改正について説明。今回の見直しのポイントとして、①「コミュニティビジネス」創出に対する支援が盛り込まれたこと、②特別認定事業制度が付加されたこと、③補助期間が見直しされ、補助率が設けられたことなどをあげました(改正点は次ページの比較表でご確認ください)。

●地域振興補助金の主な改正点 比較表

項目		現 行	改 正 後
ハード事業	認めない		一部認める 新設
			地域自主組織がコミュニティビジネスに取り組む場合に限り、ハード事業も補助対象とする。(1事業当り補助対象経費の額の50%以下とし、補助限度額は、原則50万円/年)
特別認定事業	無し		有 り 新設
			優先的に地域の課題解決のために必要なテーマを選定し、取り組むもの。テーマに取り組めるのであれば、団体区分は問わない。
補助期間	地域振興に資する事業	地域自主組織 5年以内	地域自主組織 3年以内(※1)
		地域マネージャー設置 5年以内	地域マネージャー設置 3年以内(※1)
		無し	コミュニティビジネス創出(地域自主組織) 単年度毎 新設
	NPO法人の設立補助	変更無し	まちづくりグループ 3年以内
		変更無し	NPO法人 3年以内
		無し	特別認定事業 単年度 新設
1事業当りの補助限度額	地域振興に資する事業	変更無し	地域自主組織 原則50万円
		変更無し	地域マネージャー設置(地域自主組織) 予算の範囲内
		無し	コミュニティビジネス創出(地域自主組織) 原則50万円 新設
	NPO法人の設立補助	変更無し	特別認定事業 各団体区分の限度額に準じる 新設
		変更無し	まちづくりグループ 原則30万円
		変更無し	NPO法人 原則30万円
補助率	NPO法人が行う「地域振興に資する事業」を除く以外は	定め無し	定める(※1)
		変更無し	地域自主組織 1年目90%以下、2年目70%以下、3年目50%以下 新設
		変更無し	まちづくりグループ 1年目75%以下、2年目65%以下、3年目50%以下 新設
	ただし、独自で補助率を定め運用している地域(町)有り	変更無し	NPO法人 50%以下
		変更無し	コミュニティビジネス創出(地域自主組織) 50%以下 新設
		変更無し	特別認定事業 各団体区分の補助率に準じる 新設
補助対象外事業及び経費	ゆるやかな定め	会議等で供される一般的な茶菓等の程度を超える飲食に要する経費及び宗教的、政治的意図のある事業としている。	補助対象とならない事業又は経費は、次のとおり。 (1)国、県及び市の他の補助金の交付を受けている事業又は補助金交付を予定している事業 (2)宗教的、政治的意図のある事業 (3)団体の運営経費。ただし、NPO法人の設立後の当該法人の管理運営に対する補助については、この限りではない (4)食糧費に相当する経費(調理の材料は賄い材料費であり認める) (5)その他、社会通念上適切でない認め経費

※1 平成19年度までに補助金交付決定を受けている事業の継続事業として平成20年度以降も申請される場合については、これまでどおり取り扱う。
※2 補助金制度説明資料の「制度ガイドブック」の中でも、これまでより説明や注意事項をより踏み込んだ形で表現する。

9人の早稲田大留学生が来市 草の根の国際交流で平和な世界を



恒例の早稲田大学留学生のホームステイ。今年も9人の留学生が雲南市にやってきました。2月6日、大東地域交流センターで留学生の歓迎会が行われ、留学生とホストファミリーや関係者らが顔を合わせました。

大東国際文化交流協会が主催するこのホームステイ事業は昭和61年に始まり、今回で23回目。これまで受け入れた留学生は40人を超え、ホストファミリーは33世帯を数えます。福岡幹典会長は、「田舎の生活や文化を満喫してほしい」と留学生を歓迎し、同時にホストファミリーの協力に感謝を述べました。そして、「留学生との1ヶ月間は、楽しいことも難しいことも色々あると思いますが、文化の違いを認め、それを尊重しあうことが大切。こうした活動が世界平和の一助となるよう願っている」と国際交流事業にかかわる思いを語りました。

留学生を代表してあいさつしたマキバー・エリックさんは、初めてお寿司を食べたときや初めて和式トイレに入ったときの困惑した様子を紹介しながら、期待と不安が同居する心境を告白。「今回のホームステイでもわからないことや驚くことがたくさんあると思いますが、どうか助けてほしい」と、雲南市での生活への協力を頼みました。

「娘の希望でホストファミリーに立候補した」と話すのは、大東町の錦織真澄さん。錦織さんの長女康香さんも「一度、ホストファミリーをしてみたい」との生活の抱負を語りました。

今回のホームステイは3月2日までのおよそ1ヶ月間。留学生はホストファミリーと寝食を共にしながら、学校訪問や日本文化の体験を行います。

雲南ニュース

三刀屋町三刀屋の国道54号沿いで三刀屋農村環境改善メインセンターと三刀屋総合センターを併設した新しい施設の建築工事が始まりました。

雲南警察署の移転新築に伴って2年前に取り壊した旧メインセンターは、三刀屋地域における地域活動の拠点施設であり、1日も早い再建が望まれています。

一方、昭和30年の建設から半世紀以上を経た総合センターは老朽化が著しく、合併前の三刀屋町時代から役場の移転新築が望まれていた施設です。昨年暮れの12月定例会での議決により工事請負契約が締結され、このほど着工の準備が整いました。新しい三刀屋農村環境改善センター・三刀屋総合センターは延床面積2,214.73㎡、鉄骨2階建ての施設で、今年9月に完成する予定です。事業費は5億5千万円、合併特例債と庁舎建設基金が主な財源です。



緻入れを行う速水市長

行政・防災拠点と市民交流の場を併設 三刀屋の新センター起工

1月28日、新センター建設地では安全祈願祭が行われ、工事を発注した速水市長ら関係者が工事の安全を祈りました。

安全祈願祭に続いて行われた起工式で速水市長は、念願の事業の起工を喜ぶとともに、「公民館を併設した新しい施設が新生雲南市の行政・防災拠点として発展することを願っている」と式辞を述べました。

来賓としてあいさつした吾郷市議会議長は「建設にあたり市民の方々からいただいた貴重な意見が設計に反映された。ただの行政施設としてだけではなく、市民の交流の場として発展してほしい」と、1日も早い完成に期待を寄せました。



第2回雲南市広島ふるさと会 愛郷の想いを胸に

広島県在住の雲南市出身者がつくる「雲南市広島ふるさと会」の第2回総会が、1月19日にメルパルク広島で開催され、会員らが相互の交流を深めるとともに、愛郷の想いを一つにしました。

会長を務める川本大造さん（木次町出身）はあいさつの中で、雲南市は「美しい風景」と「人々の温かい絆」に加え、「安心して生活できるまち」であるとPRし、「ふるさとへの発展に貢献しましょう」と参加した会員らに呼びかけました。

雲南市を代表してあいさつした影山副市長は、雲南ブランド化プロジェクトの取り組みや、映画「うん、何？」のプレミア上映会の開催状況など、昨今



川本会長があいさつ

山王寺の棚田など しまね景観賞受賞

雲南市の次の2件が「第15回しまね景観賞」を受賞しました。

第15回しまね景観賞

優秀賞 まち・みどり部門

「山王寺の棚田」

奨励賞 まち・みどり部門

「木次大橋と周辺河川環境」



サンラポーむらくも(松江市)での表彰式を終え、市役所を訪れた山王寺本郷棚田実行委員会のメンバーと速水市長。(2月13日)



講師の鈴木みゆき先生

子どもの生活習慣の乱れが学力低下やいわゆるキレル子の要因として社会問題化する中、雲南市内では学校、保護者、地域グループなどが「子育ては地域全体で取り組むもの」と、連携を図りながら様々な活動を行っています。

1月26日、三刀屋小学校では、生活リズムに関する講演会が行われ、同小学校の児童、保護者、教員や地域住民ら約400人が生活習慣と子どもの成長の関係について学びました。

講演会は三刀屋小学校の公開授業に併せて開催されました。講師は自らも3児の母である和洋女子大学人文学部教授の鈴木みゆき先生。鈴木先生は、ゲームセンターやファミリーレストランなど、子どもたちのたまり場がない様子を、「雲南市の夜は暗くて良い」と表現。そうした当市の子育て環境を評価しながらも、子どもがテレビを見たり、ゲームをしたりして夜更かししている家庭内の現実を指摘し、様々なデータに基づき、夜更かしが子どもの成長に及ぼす影響などを科学的に説明しました。



生活リズムに関する講演会 10分早く起きましよう

そして、「10分早い起床が、10分早い就寝を促す」と話し、規則正しい生活リズムを作るため「早寝・早起き・朝ご飯」に努めるよう呼びかけました。

最後に先生は、子育てには「時間・空間・仲間・世間」の四間が必要であると話し、中でも、人の成長を支える「世間」＝「地域」の大切さを強調。講演を締めくくりました。

会場に集まった参加者からはリズムカールでユーモアたっぷりの先生の話を熱心に聞き、児童たちも「今度から『早寝・早起き・朝ごはん』に心がける」と鈴木先生に生活リズム改善の約束をしました。

5市町の連携でさらなる発展を

出雲の國・斐伊川サミット開催



1月31日、奥出雲町亀嵩の玉峰山荘で「出雲の國・斐伊川サミット」が開かれ、構成市町の首長が圏域の

新たな取り組みについて協議しました。

このサミットは斐伊川・神戸川流域の2市3町（出雲市、雲南市、奥出雲町、飯南町及び斐川町）が文化や観光など、さまざまな分野で交流・連携を図り、圏域の発展をめざそうと設立されたもので、各市町の首長で組織されています。

第2回となったこの日の会議では、5市町の共同事業が検討されました。産業や観光、教育など7分野に区別した自治体ごとの既存の取り組みを比較しながら、平成20年度に実施可能な事業を模索。

「年1回広島市で行われる『島根ふるさとフェア』にサミットのブースを設置してはどうか?」、「各地の祭りをサミットの共催とすることでお互いに行き来しやすくなる」などと意見を出し合い、細かな予算措置についても話し合いま

した。首長らは、圏域の活力を創出する共同事業の実施に向け、積極的に会議を重ねることを確認。次回の会場を飯南町と決定して、会議を終えました。

伊調姉妹のレスリング教室

五輪メダリストの技術を体感



アテネオリンピック女子レスリングのメダリスト、伊調千春・馨姉妹によるレスリング教室が、2月3日にアスパルで開かれ、雲南市、松江市などのレスリングクラブに所属する子どもたちや見学者など約250人が参加。世界トップレベルの技術を体感しました。教室は、同日開かれた永井隆博士誕生記念イベントの一環として、放課後子ども教室実行委員会が主催したものです。

伊調姉妹は、はじめに技やルールを解説しながらスパarringを披露。ウオーミングアップ程度のものでしたが、それでも迫力は十分で、タックルやローリングなどの技が次々と繰り出され、千春選手が鋭い投げ技を披露すると会場に感嘆の声が上がりました。

続いて、タックルの指導が行われました。「相手のひざの後ろをつかみ、足をすばやく動かし持ち上げること」や「タックル後は、頭を上げ相手の動きを見ること」



などのポイントが伝えられると、子どもたちは真剣な表情で練習に打ち込みま

した。伊調姉妹も積極的に子どもたちのスパarring相手となり、直接体をぶつけながら熱心な指導を行いました。スパarringに挑んだクラブ生の1人は「頭の高さに注意したタックルしたが、動きが速く、隙がまったく見当たらなかった」と伊調選手のすごさを実感していました。

練習終了後には、トークショーも開催。伊調姉妹はレスリング競技の魅力やオリンピックでのメダル獲得時の秘話などを紹介しました。

平和についての問いかけには、「平和でなければ大好きなレスリングもできない」「世界中にいるライバルたちのためにも、平和が続いてほしい」と語り、参加者とともに恒久平和を願いました。

雲南ニュース

核家族化、価値観の多様化など、子どもたちを取り巻く社会環境が変化中、児童らが安心して活動し、心豊かに成長することのできる環境づくりと地域教育力の高まりが不可欠なものとなっています。雲南市文化体育施設利用放課後子ども教室実行委員会では、そうした状況を踏まえ、本年度、文部科学省の指導の下、全国に先駆け「放課後子ども教室」

モデル事業を展開しています。2月11日、同実行委員会主催によるシンポジウムがチエリヴァホールで開催され、市内の社会教育関係者ら約100人が基調講演やパネルディスカッションを通じ、その取り組み成果を検証し、今後の展望を考えました。

はじめに文部科学省の安間敏雄青少年課長が基調講演を行いました。安間さんは、ゆとり教育からの転換が叫ばれ、「学校5日制の危機、学校中心社会の再来」といわれる現在の風潮の中、「今こそ、社会教育の充実が求められている」との考えを提示。より良い教育のあり方を考える上で、学校、社会が互いの役割を十分に認識し、両者が車の両輪のように等しく駆動する必要があります。参加者らに伝えました。

続いて、実行委員会委員の高橋勲さんと、市の原田尚地域教育コーディネーターが「放課後子ども教室」の実践事例を報告。

休日を利用した教室を企画する高橋さんは、市内文化体育施設を利用して行っているマジック教室や3B体操教室などの取り組みを紹介。雲南市の魅力に即応した「魅力あるプログラムづくり」を今後

の課題としました。

平日放課後の教室運営に携わる原田コーディネーターは、週2回空き教室を開放し学習、伝承遊びなど、子どもたちが自由に活動する木次小学校の事例を取り上げ、教室を充実・発展させるためには、スタッフの確保や保護者との連携が必要であると話しました。

今後の教室のあり方が話し合われたパネルディスカッションでもスタッフの確保などに議論が集中。それでもパネラーらは、家庭・地域・学校の連携体制が整いつつあること、子どもたちの「生きる力」が着実に身につけてきていることを評価し、取り組みへの手ごたえをうかがわれました。

アドバイザーの安間さんが、「趣味などの得意分野を積極的に活かすべき」と助言し、大人と子ども双方の意欲の高まりや活動の広がりを示唆すると、パネラーからも「教室の必要性を積極的にPRすれば、スタッフの輪も広がる」などの意見が出され、最後はコーディネーターの土江教育長が、「雲南市の魅力である地域の絆を活用し、『放課後子ども教室』を益々充実させたい」と熱意を語り、シンポジウムのまとめとしました。

雲南中町の「リ・ラ・ム

中国産餃子の農業汚染が大きな問題となっています。同じ類の話題に辟易しますが、中国産の食材が使われている食品を売り場から除いたらお店の棚が空になったとの話も伝わってきます。

世界の人口が拡大基調にあること、中国の広範な緑地が砂漠化しつつあること、地球の温暖化の進展などは、近い将来世界が食料不足の危機に見舞われることを容易に予想させます。ましてや日本の食料の自給率は40%を切り、日本の食卓は中国産に限らず外国からの食材で占められています。

これらが入ってこなくなったら大変どころではありませんが、普段食べているそうした食材の安全性が脅かされている現状は容認しがたい深刻さです。

田舎では、私たちの周りでは田や畑で採れた安心安全な食材に恵まれています。都市と地方の格差にはこうした逆の格差もあることを私たちは認識すべきだと思います。

地産地消から地産都消へと広げることは、進行しつつある農地の荒廃に歯止めをかけた自給率の向上につながり、都市と地方の格差解消に繋がります。



しまね景観賞の受賞報告を受ける (2月13日)

「生きる力」を子どもたちに
総合的な放課後子どもプラン推進シンポジウム開催



鬼は一外 保育園児らが豆まき



「鬼は一外」
と豆をまく子どもたちの元気な声が響いていました。

大 東町大東の加多神社で恒例の節分祭が行われ、保育園児らが豆まきなどをして今年1年の無病息災を願いました。豆まきに参加したのは地元の大東保育園とかもめ保育園の4・5歳の園児およそ40人。神社拝殿での安全・健康祈願の後、総代会の長谷宏美会長や速水市長らによる福豆・福餅まきが行われ、縁起物を受け取ろうと必死に手を伸ばしました。ほどなく地元の年男が扮する鬼が登場すると、一斉に豆まきを開始。保護者らが見守る中、「待ってました」と勢いよく鬼めがけて豆を投げつけ、みんなで力をあわせて鬼を追い払いました。神社の境内には、



こ のほど、大東町幡屋地区で「幡屋郷土誌」が発刊されました。この郷土誌は、幡屋公民館内の編纂委員会（菊田幹夫委員長ほか8名）により「先人の卓越した思考と実践力を検証し、幡屋地区の良さをみなさんに知ってもらおう」と、7年の歳月を費やし発刊に至ったものです。自然、風土、歴史、産業経済、教育、文化など全8編、478ページの構成で、表紙は布張仕上げになっています。幡屋地区では、現在、少子高齢化による農業後継者不足や農地の荒廃などが地域の課題としてあげられています。こうした課題の解決のためにも、「この郷土誌の発刊を契機に地区民が郷土に誇りと愛着をもち、英知と総力を結集して活力ある豊かな地域社会の構築に貢献しよう」と考えている」とのことです。「幡屋郷土誌」は一冊4,000円、お問い合わせは幡屋公民館（☎43-2800）まで。



「幡屋郷土誌」と菊田委員長

韓国ソウルの大時初等学校児童が来市

日 韓の子どもたちの交流を目的に実施されている「高根少年の翼」事業の一環として来県した韓国ソウルの大時（テチ）初等学校の児童のうち31人（4・6年生）が引率教員らとともに、斐伊小学校を訪問。運動や伝承遊びなどを通じて、互いの文化を紹介し、交流を深めました。5年生との交流では、体育館で「郵便屋さん」と呼ばれる長なわ遊びを楽しみました。「郵便屋さん、郵便屋さん・・・」と斐伊小児童らが歌を歌いリードすると、大時児童らもそのリズムに合わせてジャンプ。上手くタイミングがとれず、苦労していた子どもたちでしたが、最後は「心をついに、たくさん跳べるようになった」と満足そうでした。大時のイ・サン Chol さん（12）は、「日本の運動や遊びなどを体験できて楽しかった。機会があれば、また一緒に遊びたい」と感想を話してくれました。交流を終えた児童らは、その後、斐伊小児童の家などにホームステイ。各家庭にて個別交流し、楽しい一夜を過ごした後、翌朝次の訪問先に向け元気良く出発していき



6年生とは、「カルタ遊び」で交流



第21回カキまつり 旬の味求め長蛇の列

広 島県呉市音戸町産の新鮮なカキを産地直送で販売する「カキまつり」が掛合町の道の駅「掛合の里」で開かれ、雲南市内外から約1,800人が旬の味を求め会場を訪れました。カキまつりは、掛合町と音戸町の交流事業の一環として毎年開催されており、今年で21回目。市町村合併で、それぞれが雲南市、呉市となった後も途切れることなく実施され、現在では雲南市の冬の風物詩となっています。磯の香りがほのかに漂うテント前には、販売前から長蛇の列が。両町の友好関係を確認する記念セレモニーを終え、12時30分に販売が開始されると、購入者らに手際よくカキが手渡され、準備された1,000袋が瞬間に完売となりました。昨年も訪れたという松江市の夫婦は「10時過ぎには会場に到着し、販売整理券をもらった。今年もおいしいカキが食べられる」と顔をほころばせていました。



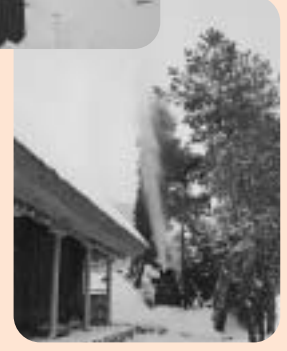
懐かしい童謡の調べ

雲 南市内で活動するコーラスグループなどでつくる「雲南市民で童謡を歌おう会」（景山道隆会長）の木次地区大会が、チェリヴァホールで開催され、懐かしい童謡の調べが会場に響きました。大会には、木次町内で活動する4団体のメンバーや鑑賞客ら約90人が参加。発表前、木次地区の代表を努める菅原卓さんが、「みんなで歌って、楽しましよう」と述べたとおり、観客らもグループの歌声に合わせて手拍子をとりながら、一緒に童謡を口ずさみ、会場は楽しく、温かな雰囲気になりました。中でも、「ふだん着の歌の会」は、自作の小道具を準備し、「まっかな秋」と「蘇州夜曲」を披露。趣向を凝らした発表で、観客の顔には柔らかな笑みがこぼれていました。



1月26日は文化財防火デー 堀江家住宅で防火訓練

雪 に包まれた吉田町民谷の堀江家住宅で防火訓練が行われ、堀江家当主堀江泰正さんと地元消防団員らが参加して消火設備の試運転などを行いました。江戸時代の農家様式を呈し、この地域の建築史を紐解く貴重な史料として国の重要文化財に指定されている堀江家住宅。このほど国・県・市の補助金を得て行われていた復元修理も完了しました。この日の訓練は、第54回文化財防火デーにあわせて行われ、雲南消防本部の職員や島根県・雲南市の教育委員会の文化財担当者も立ち会いました。最初に、設備の性能や器具の使い方などを入念にチェック。続いて消火設備の試運転を行い、勢いよく飛び出す水を眺めながら、参加者全員が防火に対する気持ちを引き締めていました。

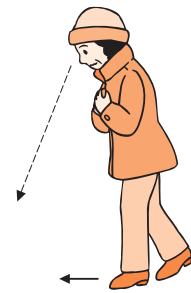


健康づくり研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

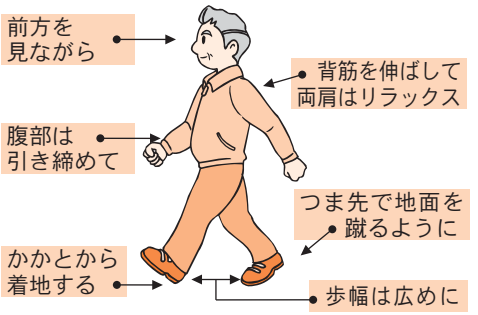
正しい姿勢で歩こう！

層の上では春となりましたが、まだ寒い日が続きますね。みなさん、寒いからといって、家の中や外で左のような歩き方をしていませんか？



このように猫背で目線は足元、歩幅も狭くなり、すり足になった歩き方は、からだがかたくなり、つまづきやすくなります。つまり「転びやすいからだ」になってしまいます。先月号でもお伝えしましたが、転倒による骨折で寝たきりになる高齢者が増えています。

正しい姿勢で歩きましょう



ます。転倒やつまづきは、歩き方にも原因があります。右の絵のように、前方を見ながら背筋を伸ばして歩幅は広めに歩いてみましょう。寒くてからだ縮まりそうなどきほど、大きく腕を振って大腿で歩くとよいでしょう。しかし、雪が降った時は滑りやすいので、充分注意を払いながら、足の裏全体で着地し、歩幅を狭くして歩きましょう。そして、普段の生活の中で出来る限り正しい姿勢を意識して歩くように心掛けてみてください。「転びにくいからだ」づくりは毎日の積み重ねが大切です。春ももうすぐそこ。正しい姿勢を身につけて心もからだも温かくなりましょう。

☎0854-4510300

** おめでとうございます **

「8020よい歯のコンクール」

満80歳以上で十分機能する自分の歯を20本以上保っておられる方を対象に、島根県と島根県歯科医師会の主催で「8020よい歯のコンクール」が行われました。全県下より94名の応募者数があり、最終診査の結果、雲南市の次のみなさんが選ばれました

優秀賞

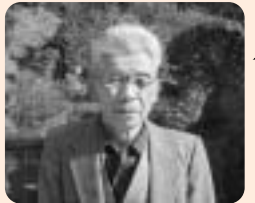


三刀屋町 上田 博さん

8020は普通のことで、とりたてて特別なことは思っていなかったのですが、びっくりしました。歯もよく、歯で難儀したことはないです。好き嫌いなく焼き魚でも骨までしっかり食べ、何でも食べられるのが自慢です。夜は毎日欠かさず歯磨きを心掛けています。

優良賞

大東町 青木 真さん



健康に留意していること…
①毎日の夜寝る前の歯みがき②手洗い、うがいでカゼ予防③自家用野菜づくり④若い頃から歯の質がよく、今でも硬いセンベイも食べられる。

木次町 鳥谷 源治さん



毎日朝夕の歯磨きと歯科医院で定期的な健診をしています。私の歯は親からの財産だと思っています。間食せず、硬いものでも好き嫌いなく時間をかけてよくかんで食べます。病気をしないように気をつけ、からだも元気です。

大東町 新田 忠三さん



以前から歯の検診を自ら希望し、定期的に歯科受診しています。週末に田の水管理などの農業をしています。

三刀屋町 霧亀アキ子さん



好き嫌いなく何でも食べています。歯みがきは朝と晩の1日2回。いい歯をもらい親に感謝しています。

掛合町 内部 雪江さん

表彰されてうれしいです。歯がいいのは好き嫌いなく何でも噛んで食べるからかもしれません。

こんにちは、
保健師
です。
36

雲南市ではお子さんの健やかな成長を願い、乳幼児を対象とする予防接種を実施しています。平成20年度もポリオ以外のすべての予防接種が個別接種となり、母子健康手帳を確認し、予防接種の計画を立てましょう。個別接種委託医療機関は下表のとおりです。

ポリオの集団接種については、従来どおり各健康福祉センターで実施します。集団接種日程表を確認して受けましょう。

その他の予防接種がまだのお子さんへは早めに受けましょう！生後90カ月を過ぎたお子さんは定期外の接種となるため有料となります。お子さんの健やかな成長のために必ず受けましょう。

☆麻しん風しん予防接種2期はお済みでしょうか？
麻しんと風しんを予防するためにはワクチンの2回接種が重要です。2期は、小学校就学年前（平成13年4月2日）から平成14年4月1日生まれ）のお子さん対象です。平成20年3月31日までが接種期間です。まだのお子さんは就学前に必ず受けましょう。

健康推進課
☎0854-4011045

平成20年度 乳幼児個別接種委託医療機関一覧

医療機関名	乳幼児個別接種			住所	電話	実施日	予約方法	
	BCG	麻しん風しん三種混合	日本脳炎					
大東	公立雲南総合病院	○	○	○	大東町飯田96-1	43-2390	毎週水曜日15:00~16:00 第1週 BCG 第2週 麻しん風しん 第3・4週 三種混合・二種混合 (日本脳炎については再開した際お知らせします)	実施希望日の2日前までに電話で予約 予約受付時間: 平日13:00~17:00
	横山内科医院	○	○	○	大東町南村276-1	43-8010	毎週土曜日13:30~16:00	実施希望日の週の木曜日午前中までに電話で予約
加茂	本永瀬医院	○	○	○	加茂町加茂中1348-1	49-7028	毎週水曜日16:00~18:00	実施希望日の3日前までに電話で予約
	清水医院	○	○	○	加茂町加茂中1013-1	49-7022	毎週月~水曜日と金曜日16:00~18:00	実施希望日の3~5日前までに電話か来院で予約
木次	横山医院	○	○	○	木次町東日登425-1	42-0123	毎週月・火・木・金曜日15:30~16:30	実施希望日の5日前までに電話で予約
	木村医院	○	○	○	木次町木次274	42-0043	毎週土曜日14:30~15:30	実施希望日の5日前までに電話で予約
	西村医院	○	○	○	木次町平田790-5	48-0097	診療時間内	月~土曜日の診療時間内に電話で予約
	川本医院	○	○	○	木次町木次15	42-0205	月~土曜日の診療時間内	実施希望日の3日前までに電話か来院で予約
	山根医院	○	○	○	木次町木次440	42-1116	診療時間内	実施希望日の5日前までに電話で予約
三刀屋	長見クリニック	○	○	○	木次町里方633-1	42-5055	毎週火・水・金曜日15:00~16:00	実施希望日の5日前までに電話で予約
	辰村医院	○	○	○	木次町木次185	42-0402	診療時間内	電話で予約
	狩野医院	○	○	○	三刀屋町下熊谷1672-1	45-4714	毎週土曜日13:00~16:00	実施希望日の5日前までに電話で予約
	よこお小児科	○	○	○	三刀屋町下熊谷1766-1	45-5222	毎週月・火・水・金・土曜日14:00~15:00	実施希望日の3日前までに電話で予約
吉田	和田医院	○	○	○	三刀屋町三刀屋942-2	45-2220	診療日の午前中	実施希望日の1週間前までに電話で予約
	平成記念病院	○	○	○	三刀屋町三刀屋1294-1	45-5111	毎週水・金曜日15:00~16:00	実施希望日の1週間前までに電話で予約
	吉岡医院	○	○	○	三刀屋町三刀屋68-1	45-2830	毎週月~土曜日の診療時間内	実施希望日の1週間前までに電話で予約
掛合	渡部診療所	○	○	○	吉田町吉田2709-18	74-0251	毎週月~土曜日の診療時間内	実施希望日の1週間前までに電話で予約
	田井診療所	○	○	○	吉田町深野71-2	75-0010	診療時間内	月~土曜日の診療時間内に電話で予約
掛合	掛合診療所	○	○	○	掛合町掛合1312	62-0135	診療時間内(火曜日を除く)	実施希望日の1週間前までに電話で予約



1. 接種希望日の予約締切日までに、各自で希望医療機関に予約をして下さい。ワクチン等の準備がありますので、できる限り早めに予約しましょう。ただし、時期によっては他の業務と重なり、ご希望に添えない場合がありますので、ご了承ください。
2. 都合により予約を中止する場合は、各自で医療機関に連絡をしてください。
3. 接種日には、予診票・母子健康手帳・保険証を忘れずに持参し、必ず保護者が同伴してください。
4. 予診票は、保護者が直筆で漏れがないように記入してきてください。
5. 「予防接種と子どもの健康」を事前によく読んできてください。
6. 市外に転出される場合は、予防接種手帳(予診票)を必ず雲南市役所健康福祉部または各健康福祉センターにご返却ください。
7. 上記内容の変更がある場合は、随時広報にてお知らせしますので、ご確認ください。

平成20年度 ポリオ集団接種日程表

接種月日	受付時間	会場	接種月日	受付時間	会場
4月16日(水)	13:15~13:45	三刀屋健康福祉センター	9月17日(水)	13:15~13:45	木次健康福祉センター
4月24日(木)	13:15~13:45	加茂健康福祉センター	9月25日(木)	14:45~15:15	掛合健康福祉センター
5月7日(水)	13:15~13:45	木次健康福祉センター	10月2日(木)	13:15~13:45	大東健康福祉センター
5月14日(水)	13:15~13:45	大東健康福祉センター	10月8日(水)	13:15~13:45	三刀屋健康福祉センター
			10月15日(水)	13:15~13:45	加茂健康福祉センター

まちづくりの基本理念を現すためには、みんながまちづくりに関する情報を共有していることが前提であり、市民相互、過去と未来の情報

情報の共有

「情報の共有」、「新しい公共空間」を盛り込む方向となりました。

1月17日、11回目となるまちづくり推進懇話会が開催されました。前回に引き続き、提言書（素案）に対する意見交換が行われました。

私たちのまち 雲南市のまちづくり基本条例

シリーズ②
雲南市では、市民参加や行政運営のルールなどの基本的事項を定める条例を制定することにしました。基本条例の内容については、市民の皆さん12人による「まちづくり推進懇話会」で検討されており、その状況についてお知らせします。今回は、第12回まちづくり推進懇話会での検討状況をお知らせします。

新たな公共

多様な主体が、協働しながら、地域課題の解決に取り組み、新たな公共の創造に努めていくことが必要であることから、

- 市民、議会及び行政は、新しい公共を創造するための行動に努めること。
- 市民は、自主性及び自己の責任にもとづき、公共サービスの提供を担えること。
- 市長は、市民が公共サービスの提供を担うための環境整備に努めること。

の3文を謳う方向となりました。

推進懇話会委員の声



岩佐恭生さん（木次町）

まちづくりは、家庭の営みと似ていると思う。生活を通して暗黙のルールが積み上げられていく。いちいち明文化はしないものだ。しかし、家庭生活の破綻の要因としてお互いの隠し事があるように思う。まちづくりでもルールを明確にし、隠し事をなくすためにも条例制定には期待するものがある。



大家真木子さん（吉田町）

合併して3年、これから先私達の雲南市が生き生きと心豊かに暮らせるまちになるようにという思いで、懇話会に参加しています。市民が主役になることの大切さを思い、地域の実態をふまえながら、市民・議会・行政の協働の体制をつくりあげることが課題です。みんなの力で「和を」「輪を」つむいで行けたらと思います。

新たな公共：行政のみが公共サービスの担い手ではなく、多様な主体が公共の領域を担っていきとうとするこ

なお、新たな公共の創造に向けては、資金や仕組みといった課題もあることから、次回学習会を開催することとなりました。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



3月で満1歳 おめでとう

わが家の HOPE

加本泰之さん・尚子さんのお子さん



しいな 詩奈ちゃん

しいちゃん、1歳のお誕生日おめでとう♪泣き怖がりなのに好奇心旺盛なしいちゃん。るうちゃんと仲よし姉妹でいてね♪



るうな 琉名ちゃん（大東町中湯石）

るうちゃん、1歳のお誕生日おめでとう♪泣いたずらっこで甘えん坊のるうちゃん。しいちゃんと仲よし姉妹でいてね♪

田本 洵さん・真奈美さんのお子さん



ふうが 楓芽ちゃん（木次町下熊谷）

楓ちゃん♡1歳のお誕生日おめでとう♪これからも元気にたくさん遊ぼうね♡

陶山朋之さん・めぐみさんのお子さん



きっぺい 桔平ちゃん（掛合町掛合）

桔平お誕生日おめでとう&ありがとう♪紗碧お姉ちゃんと仲良く元気なわんぱくっ子になってね

大畑 馨さん・明奈さんのお子さん



ゆららちゃん（大東町大東）

ゆらちゃん1歳のお誕生日おめでとう♪お姉ちゃんに負けぬように元気に育ってね♪

渡部幸次さん・彩子さんのお子さん



なおと 尚人ちゃん（木次町西日登）

笑顔がステキな尚ちゃん、お誕生日おめでとう♪元気に育ってね♪

山中 孝さん・律子さんのお子さん



まなみ 麻菜美ちゃん（掛合町掛合）

まなちゃん、1才のお誕生日おめでとう。食べて、遊んで大きくなあれ。

市場健一さん・幸子さんのお子さん



さくらこ 桜子ちゃん（三刀屋町里坊）

桜子ちゃんお誕生日おめでとう♪これからもお兄ちゃんと仲良く、元気で優しい子に育ってね♡

4月で満1歳(平成19年4月生まれ)になるお子さんを募集!

写真に下記の内容を添え、郵便またはE-mailで3月5日(水)までに情報政策課へお送りください。

- ①お子さんの名前（ふりがな）
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前 ④住所
- ⑤コメント（40字程度）

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課

「わが家のホープ」係
E-mail: jyouseisaku@city.unnan.shimane.jp
※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。



今月の税金

国民健康保険料

(第12期)

納期限は
3月31日(月)

要になったり譲渡されたとき、その手続をしないまま4月1日を経過した場合、前年度に引き続き軽自動車税が課税されますので3月中の手続をお奨めします。

手続の取扱窓口は車種によって異なります。

▼原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車/市役所税務課・各総合センター

雲南市国民健康保険の4月からの変更点

市民生活課

☎0854-40-1031

雲南市国民健康保険被保険者証(保険証)をカード化

雲南市国民健康保険被保険者証(保険証)を4月1日より個人ごとのカードとします。有効期限は平成21年9月30日

雲南市からのお知らせ

おめでとう!!おめでとう!!

◎叙勲受章

瑞宝双光章

教育功労により

錦織和雄さん(加茂町)

軽自動車・二輪車の異動手続はお早めに

税務課

☎0854-40-1034

軽自動車税は、4月1日現在の軽自動車、二輪車などの所有者に課される税です。

軽自動車、二輪車などが不要になったり譲渡されたとき、その手続をしないまま4月1日を経過した場合、前年度に引き続き軽自動車税が課税されますので3月中の手続をお奨めします。

▼軽二輪(126cc~250cc)/鳥根県軽自動車協会(松江馬潟町) ☎0852-37-0046

▼二輪小型自動車(251cc以上)/中国運輸局鳥根運輸支局(松江馬潟町) ☎050-5540-2071

▼軽三輪、四輪自動車/軽自動車検査協会鳥根事務所(松江馬潟町) ☎0852-37-0539

軽自動車税の納期は5月です。税額は5月中旬にお知らせします。



国民年金保険料がクレジットカードでお支払いいただけます

①国民年金保険料のクレジットカード支払いについて

クレジットカード支払いは、事前に申込用紙をご提出いただき、以後、将来の保険料を定期的にクレジットカード会社が立替払いし、クレジットカード会社からカード会員の方に請求する方法です。

- 金融機関窓口等の窓口でクレジットカードを直接ご提示・お支払いいただく方法ではありません
- 過去の未払い分についてはご利用いただけませんのでご了承ください。

②お支払い方法

- 毎月支払い → 毎月の保険料を当月末に立替。割引額はありません。
- 1年分支払(前納) → 4月から翌年3月分までの保険料をまとめて4月末に立替。割引額は現金で1年分を前納いただく場合と同様です。
- 半年分支払(前納) → 4月分から9月分までの保険料を4月末に、10月分から翌年3月分までの保険料を10月末にそれぞれまとめて立替。割引額は現金で半年分を前納いただく場合と同様です。

③対象となる保険料等

- お支払いいただける保険料は、「定額保険料」及び「付加保険料込みの定額保険料」となります。(保険料の一部を免除されている場合はご利用いただけません。)
- クレジットカード支払いは、口座振替割引が適用されません。
- カード会社へのお支払回数は、1回払いのみとなります。(分割払いやリボ払い等のご利用いただけません。)

④お申し込み方法

- クレジットカード支払をご希望の場合は、申込用紙「国民年金保険料クレジットカード納付(変更)申請書」に必要事項をご記入の上、お近くの社会保険事務所へご提出ください。
- 申込用紙は、お近くの社会保険事務所・市役所市民生活課・各総合センター窓口にて備え付けております。また、社会保険庁ホームページ(<http://www.sia.go.jp/>)からダウンロードもできます。

⑤ご利用できるクレジットカード

- ・イオンクレジット ・NC日商連 ・OMC ・OC ・Orico ・セゾン ・JCB
- ・ダイナースクラブ ・ジャックス ・セントラルファイナンス ・東急 ・トヨタファイナンス
- ・日専連 ・三井住友 ・三菱UFJニコス ・モデルクレジット ・ヤフー ・ライフ
- ・UC ・VISA ・Master

⑥その他

- お申込み後、カード会社に確認を行い、ご利用いただけることが確認でき次第、お客様にカード支払い開始の通知をお送りします。
- カード会社への確認の結果、ご利用いただけない場合があります。その際はご利用いただけない旨をご連絡するとともに、お申込み前の支払い方法を継続させていただきます。

【問い合わせ】松江社会保険事務所 ☎0852-23-9542

3月末までに世帯主宛に各個人の保険証(カード)を配達記録郵便で送付します。現在お使いの保険証につきましては4月1日以降、各自で処分してください。

3月末までに保険証が配達されない方は、市民部市民生活課へご連絡ください。

ただし、資格証明証を発行している方についてはこれまでの資格証をお使いいただきますので今回保険証(カード)の送付はありません。

なお、75歳以上の方等現在老人医療の方は、平成20年4月1日から後期高齢者医療の被保険者となるため、国民健康保険から外れます。今回送付する中に75歳以上の方の保険証はありませんのでご承知置きください。75歳以上の方は、別途後期高齢者医療被保険者証が送付されます。

現在65歳以上の方で退職被保険者の方へ

制度改正により平成20年4月1日より65歳以上の方は前期高齢者となりすべての方が一般被保険者となります。今回

回送する被保険者証が65歳以上でこれまで退職被保険者の方は一般被保険者に変更になっていきますのでご承知置きください。

◆新たな前期高齢者の区分

前期高齢者(すべて一般被保険者)	
70歳以上 75歳未満の方	65歳以上 70歳未満の方
医療費自己負担は1割 (ただし現役並所得者は3割)	医療費自己負担は3割
高齢受給者証は有	高齢受給者証は無

雲南市国保の高齢者受給者証を送付

平成20年3月末までに、70歳から74歳の方へは国民健康保険高齢者受給者証を普通郵便で送付します。

制度改正並びに凍結措置により、これまで医療費の自己負担割合が1割の方には「2割但し平成21年3月31日までは1割」と標記した前期高齢者証を送付します。(自己負担割合が3割の方はこれまでと同様の記載)

なお、高額自己負担の割合についても、凍結措置により平成21年3月31日まではこれまでと同じですのでご承知置きください。

広告枠

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

4月から後期高齢者医療被保険者に

後期高齢者医療被保険者証は配達記録郵便で3月末までに送付します

平成20年4月1日から75歳以上の方等の老人医療制度が廃止され、あらたに後期高齢者医療制度が始まります。

これに伴い島根県後期高齢者医療広域連合から75歳以上の方等には後期高齢者医療被保険者証が送付されます。3月下旬に個人ごとに配達記録郵便で送付されますので、3月末までに届かない方は、雲南市民部市民生活課へご連絡ください。(65歳から74歳の方で障害認定により老人医療に加入の方で、老人医療加入の撤回申請をされた方につきましては、現在の医療保険に残ることになりますので送付はされません。)

なお、これまでお使いの老人医療受給者証は、各自で処分してください。

老人医療の「限度額適用標準負担額減額認定証」や「特定疾病受療証」をお持ちの方へ

現在の老人医療制度で「限度額適用標準負担額減額認定証」や「特定疾病受療証」をお持ちの方には新たに後期高齢者医療制度の「限度額適用標準負担額減額認定証」、「特定疾病受療証」を同封して送付しますのでご確認ください。

75歳以上の方は、医療機関へかかる際の保険証等の提示が変わります

後期高齢者医療保険は、国民健康保険や健康保険と同様に独立した一つの医療保険となります。平成20年3月31日までは、医療機関へ各種健康保険証と老人医療受給者証の提示が必要ですが、平成20年4月1日からは、保険証として今回送付されます後期高齢者医療被保険者証を提示することになりますのでご注意ください。

後期高齢者医療での保険料

老人医療加入の方で国民健康保険に加入の方や健康保険の被保険者本人の方は、4月1日から国保保険料や健保保険料は徴収されなくなります。新たに後期高齢者医療の保険料が徴収されることとなります。(健康保険被扶養者

の方は、半年間保険料は徴収されず、その後半年は1割、次年度からは5割と段階的に保険料がかかります。)

◆次のとおり徴収される予定です。

現在国民健康保険の方で一定以上の年金のある方	4月より年金から徴収
現在国民健康保険の方で年金の少ない方	7月より納付書で徴収
現在健康保険被用者本人で一定以上の年金のある方	7月より年金から徴収
現在健康保険被用者本人で年金の少ない方	7月より納付書で徴収
現在健康保険被扶養者(家族)で一定以上の年金のある方	10月より年金から徴収
現在健康保険被扶養者(家族)で年金の少ない方	10月より納付書で徴収

3月の古紙回収

環境対策課

☎0854-40-1033

ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシの古紙回収事業を次のとおり行います。

少量の新聞、雑誌は燃やせるゴミとして出すこと(ゴミの分別表に記載)もできますが、普段出されるゴミのうち、ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシはなるべく古紙回収(リサイクル)にまわし、ゴミの減量化にご協力をお願いします。

平成20・21年度入札参加資格審査の追加受付

管財課

☎0854-40-1025

平成20・21年度の物品・庁舎維持管理等業務入札参加資格審査の追加申請を、次の通り受け付けます。

詳細については、総務部管財課にお問い合わせください。

か、3月21日以降に雲南市ホームページをご覧ください。

【受付期間】

3月21日(金) 午前9時～

3月31日(月) 午後5時

【受付業種】

物品の売買及び借入れ、庁舎維持管理等業務

【有効期間】

平成20年4月1日～平成22年3月31日

【受付場所】

雲南市民部総務部管財課

予備自衛官補募集

総務課

☎0854-40-1021

自衛隊島根地方協力本部

☎0853-21-0831 出雲地域事務所

予備自衛官補を募集します。試験内容や場所など詳しくは、自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所まで。

【受付期間】

4月14日(月)まで

【応募資格】

一般公募 18歳以上34歳未満の者(平成20年7月1日現在)

技能公募

18歳以上で国家資格等を保有するもの(上限年齢は技能に応じ、53歳以上55歳未満の者(平成20年7月1日現在))

【採用試験日】

一般公募 4月19日(土)

技能公募 4月19日(土)～21日(月)

市有車庫の利用者募集

木次総合センター

自治振興課

☎0854-40-1080

木次水泳プール隣にある市有車庫に空きがあり、利用者を募集しています。

ご希望の方は木次総合センター自治振興課までお問い合わせください。

利用料金は月額4,720円です。

雲南市インターネット公売開始!

市民部収納管理課 ☎0854-40-1035

雲南市民部は市税等の滞納者から差し押えた財産を、ヤフー株式会社が提供する官公庁オークション上で公売します。

このインターネット公売に参加するためには、Yahoo! JAPAN IDを取得し、申込期間内に各種の手続きをする必要があります。

詳しくは、雲南市民部ホームページまたはヤフー株式会社の官公庁オークションをご覧ください。

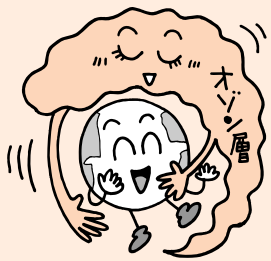


「みんなが主役 省エネでつくる環境のまち」実践にご協力ください～その②～

市民部環境対策課 ☎0854-40-1033

★エコ電球

新しく家電製品を買う時に、ぜひ注目してほしいのが「省エネ性能」です。エアコンや冷蔵庫などは省エネ性能の表示も普及し、購入の際の目安になっています。特に古い機器を使いつづけている場合、買い替えコストと電気代を比較してみると、驚く数字が出ることもあります。例えば、白熱電球(短命・消費電力大)と電球型蛍光灯(省エネ製品)を約6,000時間(16時間/日×365日)使用で比較すると、およそ4,662円もお得です。お財布にも、環境にも優しい省エネ製品を選んでみてはいかがでしょうか。



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

斐伊川に「こいのぼり」を泳がせてみませんか！

木次総合センター

事業管理課
☎0854-40-11082

雲南市では、親しまれる河川空間づくりや河川愛護を目的に、また市内の子どもたちが健やかに育つことを願って、お花見レガッタや子どもの日頃、斐伊川を泳ぐように「こいのぼり」を掲揚しています。

こいのぼりは、市民のみなさんから寄贈いただいたものを集めて掲揚しています。ご家庭でご不要になった「こいのぼり」などをお持ちでしたらぜひご提供いただきますようよろしくお願いいたします。補修不能なほど汚れ、破損のあるものを除きますが大きさは問いません。

なお、掲揚場所は木次町の簸上橋から下熊谷橋（潜水橋）までの斐伊川河川敷です。

【募集期間】
3月末まで

【受付場所】

各総合センター事業管理課

【掲揚期間】
4月中旬～5月中旬

まちづくり交付金事業計画変更説明会

都市建築課

☎0854-40-11062

まちづくり交付金事業木次大橋周辺地区の事業最終年度に向けた事業計画の変更について、次のおり説明会を開催します。どなたでも参加できますのでぜひお越しください。時間はいずれも午後7時からです。

地区	開催日	会場
下熊谷地区	3月17日(月)	下熊谷サブセンター
斐伊地区(自治会向け)	3月18日(火)	斐伊公民館
新市地区	3月21日(金)	木次総合センター
斐伊地区(事業所向け)	3月26日(水)	斐伊公民館

「ハートフルロード」まね参加団体募集

建設事業課

☎0854-40-11062

島根県雲南県土整備事務所
☎0854-42-9651
島根県道路愛護ボランティア制度「ハートフルロードまね」は、地域に住む皆さま

巡回女性相談・定期巡回児童相談

健康推進課

☎0854-40-11046

次のおり巡回相談を行います。相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

相談を希望される方は健康推進課へお申し込みください。

●巡回女性相談

3月11日(火)

午前10時～午後3時
チェリヴァホール

●定期巡回児童相談

3月19日(水)

午前10時～午後4時
(受付は午後3時まで)
木次健康福祉センター

「うんなん家庭の日」CATVでCM放送中

雲南市青少年育成協議会

(教育委員会生涯学習課内)
☎0854-40-11073

1月の「うんなん家庭の日普及実践強調月間」みなさまの取り組みはいかがでしたでしょうか？家族の一年を見渡したお話などができたご家庭もあるのではないのでしょうか。ひきつづき、第3日曜日が「家族が大切であることを思



い出すきっかけとなる日」となるように、来年度の予定を考えられる地域や団体のみなさまには、家族で参加できない行事や会合を開催しないなどのご協力をお願いします。さて、「うんなん家庭の日」の「きっかけメニュー」食べよう！・語ろう！・汗しよう！について、家庭での取り組みの参考としていたたくためにケーブルテレビでCMとして紹介しています。

「うんなん家庭の日」CMは、ケーブルテレビの番組に引き続き放送されています。放送間隔は毎週土・日曜日を基本とし、第3日曜日を迎える直前の週は平日での放送も可能な限り実施しています。ぜひ、ご覧いただき、ご家庭での取り組みのヒントとしてお役立てください。

緊急通報装置設置費用助成事業

長寿障害福祉課

☎0854-40-11042

住み慣れた地域での在宅生活を支援するため、急病等の緊急時に利用できる民間の緊急通報サービスに加入して機器を設置される場合に、一定の要件に該当するときは費用の一部を助成します。

助成についての具体的な相談・手続きは、各健康福祉センターまたは長寿障害福祉課へお問い合わせください。

【助成対象世帯】

次のいずれかに該当し、世帯の収入総額が要綱に定める

- 基準額以下である世帯。
- ①一人暮らし高齢者世帯
- ②高齢者のみで構成される世帯
- ③高齢者と障害者のみで構成される世帯で、市長が必要と認める世帯
- ④一人暮らしの障害者で、市長が必要と認める世帯

【助成対象装置(サービス)】
子、近くの住民・地域等の関係者が関与する機能を備えていて、急病や災害時等に迅速適切に対応することが可能なサービスと認められるもの。
(協力員の設置・屋外パトランプ設置・メール機能等を備えるもの)

【助成対象経費】

民間の緊急通報サービスを個人契約して利用する場合の、加入費用又は初期設置費用。
なお、助成の対象世帯であつて要綱に定める他の要件にも該当する場合は、その他の経費及び維持費等の月額費用も助成の対象となります。

【助成金額】

加入費用又は初期設置費用として実際に要した額で上限35,000円。
月額費用については、実際に要した額で上限月額1,000円。

スポーツ安全保険に加入しましょう

保健体育課

☎0854-45-3033

財スポーツ安全協会

島根県支部

☎0852-21-5388

平成20年度のスポーツ安全保険を受け付けます。平成20年3月1日から受け付けますので、ぜひご加入ください。

保険の種類や掛金、補償など詳細は、雲南市ホームページ

ジにも掲載しています。

【保険対象】

スポーツ・文化・ボランティア・地域活動などを行う5名以上の団体とします。

【補償】

補償は、グループ活動中の傷害事故や賠償責任を負う事故のほか、その活動地への往復中も含まれます。(学校管理下の事故を除く。)

【保険期間】

平成20年4月1日～平成21年3月31日

儀のあり方について検討を行ってまいりました。その結果、「会葬に対するお礼」について、市民の皆様の格別のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

葬儀の際、会葬に対するお礼は礼状のみにとどめ、お返しの品物は添えないとすることを、市内全域で申し合わせる。

- ・会葬者の範囲は、原則、市内外を問わず全ての会葬者とする。
- ・平成20年4月1日から実施する。

葬儀に関する申し合わせ

雲南自治会連絡協議会

市内の自治会の連絡と協働を促進し、自治意識の向上と地域社会づくりをめざすことを目的として、市内6町の自治会の代表者の連携による「雲南自治会連絡協議会」を、昨年5月に発足しました。今後、より快適に過ごせる地域環境の実現をめざして活動してまいりますので、市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成19年度中は、市内の葬

広 告 枠

広 告 枠

子育て支援センター
などのスケジュール

だ い と う	地域サークル 9:30~	幡屋公民館 17日(月)、春苑公民館 19日(水)、 佐世公民館 13日(木)、おおき 21日(金)	
	教室・相談 あおぞら	子育て教室 6日(木) 9:30~11:30 赤ちゃん教室 11日(火) 9:30~11:30 子育て相談 14日、28日(金) 10:00~17:00	
	子育て サロン	木馬 おおき 4日、11日、18日、25日(火) 9:30~15:30 6日、13日、27日(木) 9:30~15:30 うしろ 桂荘 14日(金) 9:30~11:30 ぼかぼかひろば 幡屋公民館 3日(月) 9:30~11:30	
か も	劇団公演	あおぞら 12日(水) 劇団「風の子」公演 10:00~11:00 『おはなしとんとん』 入場無料	
	子育て サロン 10:00~	つくしっこ広場 かも 毎週水曜日 5日(ひなまつり)※ぶちつくしっ子合同、12日、19日(誕生日) ぶちつくしっこ広場 かもてらす 第4金曜日 28日(フリースペース)	
	支援センター かも 10:00~	おはなしのへや 3日(月) りんごちゃん広場 (0~1才半まで) 10日(月) れもんちゃん広場 (1才半以上) 13日(木) 子育てママのリフレッシュタイム(要予約) 17日(月) すくすく親子運動教室(要予約) 21日(金)	
き す き	支援センター きすき 10:00~	ひなまつり(要予約) 3日(月) 小田川美由紀さんのおはなし会(要予約、うさぎ対象) 4日(火) ミュージックケア(要予約) 7日(金) 小麦粉粘土遊び 11日(火) 誕生会(誕生日は要予約) 13日(木)	
	出前保育	西日登公民館 12日(水) 10:00~12:00	
	教室・相談	臨床心理士相談日(要予約) きすき 5日(水) プレママ(妊婦)と子育てママの育児相談 木次健康福祉C 10日(月) 9:30~11:00受付 ベビーマッサージ(要予約) きすき 18日(火)	
み と や	社協子育て サロン	日登公民館 19日(水) 10:00~12:00 高齢者コミュニティC 26日(水) 10:00~12:00	
	支援センター みとや 10:00~	プレママ(妊婦)と子育てママの育児相談 7日(金) あそぼう広場(小麦粉粘土を作って遊ぼう!) 14日(金) 赤ちゃん広場(交流会) 21日(金)	
	保育園 開放日	よしだ・たい 6日(木)、15日(土) 9:30~	
よ し だ	子育て サロン	あいあいらぶ 吉田健康福祉C 12日(水) 9:30~	
	か け や	保育園開放日 夢の子	毎週水曜日 5日、12日(子育て相談日)、19日 9:00~11:00
		子育て サロン	ゴーゴー★サロン 好老C 6日、27日(木) 9:30~11:30

大東保育園 ☎43-6132 : 大保、かもめ保育園 ☎43-3010 : かもめ、あ
おぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 : あおぞら、地
域福祉センターおおき ☎43-5610 : おおき、大東農村改善センター
桂荘 ☎43-2414 : 桂荘、加茂子育て支援センター ☎49-6723 : かも、
木次町子育て支援センター ☎42-2030 : きすき、社会福祉協議会木
次支部 ☎42-9080、社会福祉協議会三刀屋支部 ☎45-3659、三刀屋子
育て支援センター(三刀屋健康福祉センター内) ☎45-9501 : みとや、
吉田保育所 ☎74-0330 : よしだ、田井保育所 ☎75-0201 : たい、かけ
や夢の子園 ☎62-9900 : 夢の子 Cはセンター、市外局番はいずれも0854

図書館だより

雲南市立大東図書館 ☎0854-43-6131

3月の休館日 毎週金曜日、20日(祝)、31日(月)(図書整理日)

イベント案内 「こぐまちゃんくらぶ」毎週月曜日 10:30~ わらべうた
遊びなど 「おはなしたまごのお話の会」8日(土) 14:00~

新着の本(抄) ▼宮尾登美子「篤姫の生涯」▼小川洋子「夜明けの縁をさ
まよう人々」▼恩田陸「いのちのパレード」▼山崎ナオコ「カンラ美容室別室」
▼榎庭一樹「私の男」▼藤田直永「いつかは恋を」▼海堂尊「ブラックペン
1988」▼内田康夫「靖国への帰還」▼火坂雅志「軒猿の月」▼万城目
学「鹿男あをによし」▼あさのあつこ「ランナー」▼島中恵「こころげそう 男
女九人お江戸の恋ものがたり」▼伊坂幸太郎「ゴールデンランパー」▼山本
文緒「再婚生活」▼室井滋「幸園スプレー」▼坂東眞理子「親の品格」▼深
沢秋男「旗本夫人が見た江戸のたそがれ、井筒隆子のエスプリ日記」▼辰巳
渚「子どもを伸ばす手仕事・力仕事」▼廣戸聡一「ぐんぐんこどもの足が速く
なる」▼北原保雄「問題な日本語 その3」 ほか

雲南市立木次図書館 ☎0854-42-1021

3月の休館日 毎週月曜日、20日(祝)、4月1日(火)(図書整理日)

イベント案内 「よみかたりのじかん」毎週木曜日(20日を除く) 15:30~

新着の本(抄) ▼坂東眞理子「親の品格」▼横田早紀江「めぐみへ、横田
早紀江 母の言葉」▼内館牧子「お帰りの朝青龍」▼野上照代「母べえ」
▼火坂雅志「天地人(上・下)」▼万城目学「鹿男あをによし」▼石田衣良
「5年3組ヨウタ組」▼田口ランディ「キュア」▼大沢在昌「魔女の盟約」▼
永嶋恵美「災厄」▼レイ・ブラッドベリ「猫のパジャマ」▼ターシャ・テューダー
「今がいちばんいい時よ」▼佐藤愛子「わが孫育て」▼柳田邦男 編「心の貌」
▼野田聖子「不器用」▼松原惇子「『ひとりの老後』はこわくない」▼酒井順
子「携帯の無い青春」▼佐藤可士和「佐藤可士和の超整理術」▼新谷弘実
「病気になるない生き方③」▼安保徹「『まじめ』をやめれば病気になる」
▼福岡伸一「生物と無生物のあいだ」▼柳生真吾「柳生真吾のガーデニング
はじめの一歩」▼遥洋子「女の敵」▼宮坂信之「膠原病がわかる本」▼茂木
健一郎「脳を活かす勉強法」▼山地啓司「マラソンを走る・見る・学ぶQ &
A 100」▼山田肇「ITがつくる全員参加社会」▼『つくる陶磁器』編集
部「やきものづくり、100の失敗」▼杉山孝博「認知症・アルツハイマー
病介護・ケアに役立つ事例集」▼山科章「専門医がやさしく教える心臓病」▼
ロデリック・ゴードンほか「トンネル(上・下)」▼島田洋七「絵本 佐賀のがば
いばあちゃん」

雲南市立加茂図書館 ☎0854-49-8739

3月の休館日 毎週木曜日、20日(祝)、21日(振替)、31日(図書整理日)

司書がおすすめ! 読み語りや親子の読書にこんな絵本はどうですか?
今月はこの季節にぴったりの絵本です。学校、幼稚園の読み語りにもどうぞ。

『ふゆめ がっしょうだん』
富成忠夫、茂木透:写真 長新太:文
福音館書店:刊
木の芽の冬の姿を拡大して映した写真絵本
です。文章はあかるく、テンポのよい詩です。
木の芽がいろいろな形や生きものに見えるの
を子ども目線で楽しんでください。

『はなをくんくん』

ルース・クラウス:ぶん マーク・シーモント:え
きじまはじめ:やく 福音館書店:刊

春がくる喜びの絵本といえば、この表
紙がすぐに思い浮かびます。本の色はあ
たたかな黄色です。お話のなかでこの黄
色は、春のおとずれとして一箇所だけ
使われます。この季節にはまさにうっ
つけ。ぜひ、春の喜びを子ども達と一
緒に感じてください。



パソコン講習開催

初心者向けパソコン講習を開催します。
ご希望の方は情報政策課へお申し込みください。



開催日時

コース名	日 時	内 容
Word 初級	3月19日(水)、20日(祝) 21日(金) 19:00~21:00 (申込締切3月13日)	ソフトの説明、ページ設定、簡条書き、 縦書き・横書き、インデント、罫線、 ヘッダー・フッター、クリップアート ・ワードアート・オートシェイプの使 い方、写真の取り込みなど
Excel 入門	3月15日(土) 9:00~12:00 3月20日(祝) 13:30~16:30 (申込締切3月10日)	ソフト・画面の説明、文字入力、文字 装飾(フォント・サイズ・太字・下線 ・色など)、数字入力、セルの書式、 四則計算・Σ(オートSUM)、オー トフィル、行列の挿入・削除・サイズ 変更(高さ・幅)、罫線、コピー、切 り取り、貼り付け、印刷、保存など
Excel 初級	3月26日(水)、27日(木) 28日(金) 19:00~21:00 (申込締切3月19日)	ソフトの説明、ウィンドウ枠の固定、 絶対参照、印刷技術(ヘッダー・フ ッターほか)、改ページプレビュー、オー トフィルター(データの抽出・並び替 え)、条件付書式のコピー・貼り付け、 簡単な関数による計算、グラフ機能 (棒グラフ・円グラフ)など

注 Word、Excelコースは、それぞれWord、
Excelの基本的操作の習得を目的とし
ています。講習内容はWord2003、Excel
2003までのバージョンの機能につい
てご説明します。Word2007、Excel2007
の新機能には対応していません。

受講対象者 雲南市にお住まいの方ならど
なたでも(18歳以上)

会 場 木次町斐伊公民館

※各コースとも定員の10名になり次第締
切りしますので、お早めにお申し込みくだ
さい。

※テキスト代ほかとして2,000円が必要で
す。

問合せ・申込 政策企画部情報政策課
(☎0854-40-1015)

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

Hello Everyone うん、なんでしょう

出雲市のALTとして働く友人と

こんにちは! ロジャーです。

1月号でも話しましたが、去年12
月3日に就任したオーストラリアの
新首相は労働党党首ケビン・ラッド
です。ラッド首相は私と同じオース
トラリア国立大学のアジア研究部を卒業しました。
私は日本語と日本史を勉強しましたが、ラッド首相
は中国語を勉強しましたので北京語を流暢に話せま
す。彼は1980年に国立台湾師範大学へ留学し、1981
年に外務貿易省に入省して、1988年に中国のオース
トラリア大使館に駐在勤務をしました。

ラッド首相が選挙で訴えた政策は環境問題でした。
オーストラリア国民は、米国とともに京都議定書に
批准していなかった前政府を疑い始めていました。
そして、首相就任後の初仕事として、京都議定書に

批准しました。
さて、雲南市
のプレミア上映
で映画「うん、何?」を見ました。とても感動しま
した。私は雲南市が誕生した年から4年間住んでい
ますが、映画を通して高校生の目から雲南市を見る
ことが出来ました。掛合町の美しい龍頭ヶ滝から大
東町の絵のような棚田まで雲南市の素晴らしさが上
手に伝えられたと思います。この映画は国際的にも
アピールできると思います。海外で一般的な日本の
映画は待や戦争や大都市で撮影される映画ですが、
日本の昔の習慣や伝統を通して「日本の故郷」を映
している「うん、何?」は、本当に感動的でした。
何回でも楽しく鑑賞できると思います。

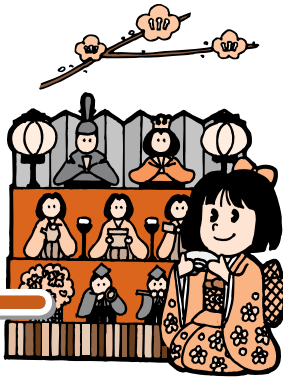
広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

3

2008
March

市民カレンダー



問い合わせ (市外局番は0854)

各種健診に関すること

- 健康福祉部健康推進課
☎40-1045
- 大東健康福祉センター
☎43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす
☎49-8612
- 木次健康福祉センター
☎40-1083
- 三刀屋健康福祉センター
☎45-9501
- 吉田健康福祉センター
☎74-0215
- 掛合健康福祉センター/好老センター
☎62-0056
- 島根県雲南保健所 ☎42-9642

イベント・その他

- 雲南市議会事務局 ☎40-1004
- 大東公園市民体育館
☎43-5511
- 大東農村改善センター『桂荘』
☎43-2414
- 雲南市加茂文化ホール・ラメール
☎49-8500
- 加茂B&G海洋センター
☎49-7100
- 雲南市木次体育館 ☎42-0375
- 木次経済文化会館チエリヴァホール
☎42-1155
- 三刀屋文化体育館アスパル
☎45-9222
- 吉田勤労者体育センター
☎74-0211
- 吉田公民館 ☎74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎75-0312
- 雲南市掛合体育館 ☎62-0013
- 掛合町まめなかセンター
☎62-0231

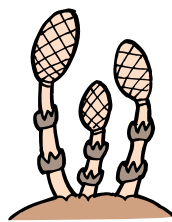
開催場所

- 大…大東町
- 加…加茂町
- 木…木次町
- 三…三刀屋町
- 吉…吉田町
- 掛…掛合町
- 他…その他

SPコードとは
音声読み上げ用の
2次元コードです。
このコードを専用
装置で読み取るこ
とで、記録されて
いる情報を音声に
変換することができます。



日	月	火
2 古紙回収	3 雲南市議会3月定例会開会 (議場 9:30~) 断酒会 (かもてらす 18:30~20:30)	4 議会本会議 (議場 9:30~) 大 ばくばく離乳食教室 (大東健康福祉センター 9:00~12:00)
9 古紙回収	10 議会一般質問 (議場 9:30~) 大 プレママ(妊婦)と子育てママの 育児相談 (木次子育て支援センター 9:30~)	11 議会一般質問 (議場 9:30~) 掛 胃がん検診 掛合地区 (掛合健康福祉センター 8:20~9:30) 中 ウォーク教室 (三刀屋健康福祉センター 10:00~11:30) 出前ジョブカフェ (雲南合同庁舎 10:00~) 特設人権相談所 (チエリヴァホール 10:00~15:00) 定期巡回女性相談 (チエリヴァホール 10:00~15:00) 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00~)
16 うんなん家庭の日 古紙回収 断酒会 小学校閉校式 (多根小学校 9:00、松笠小学校 11:00、 掛合小学校 14:00)	17 議会教育民生常任委員会 (市役所会議室 9:30~) 大 アルコールによる困りごと相談 (島根県雲南保健所 13:00~ 予約制) 断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター 19:00~)	18 議会総務常任委員会 (市役所会議室 9:30~) 加 プレママ(妊婦)と子育てママの 育児相談 (加茂健康福祉センター 13:30~)
23	24	25 掛 プレママ(妊婦)と子育てママの 育児相談 (掛合健康福祉センター 10:00~) 出前ジョブカフェ (雲南合同庁舎 10:00~)
30	31	



掛合の小学校の閉校式



新掛合小学校への統合に
伴い、現在の掛合町内の
5小学校が閉校します。
次のとおり各校で閉校式
が行われます。

3/15 (土)	9:00~	波多小学校
	11:00~	入間小学校
3/16 (日)	9:00~	多根小学校
	11:00~	松笠小学校
	14:00~	掛合小学校

土	雲南市男女共同参画セミナー (チエリヴァホール 14:00~16:00)
1	

水	木	金	土
5 掛 サンサン教室 (掛合公民館 9:30~)	6 大 乳児健診 大東・加茂地区 (大東健康福祉センター 4か月児 13:00~、10か月児 13:45~) 断酒会 (吉田ふるさとセンター 19:00~)	7 断酒会 (人権センター 13:30~)	8 司司法書士巡回無料法律相談 (掛合総合センター 13:00~17:00)
12 議会一般質問 (議場 9:30~) 大 献血 (大東総合センター 9:00~10:30、Aコー プ大東店 11:00~12:00、公立雲南総合 病院 13:30~15:30) 掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30~) 大 乳児健診 木次、三刀屋、吉田、 掛合地区 (木次健康福祉センター 4か月児 13:00~、10か月児 13:45~) 大 こころの健康&もの忘れ相談 (島根県雲南保健所 13:00~15:00 予約制)	13 議会一般質問 (議場 9:30~) 大 高齢者体操教室 (大東健康福祉センター 9:30~10:30)	14 議会産業建設常任委員会 (市役所会議室 9:30~) 掛 サンサン教室 (入間公民館 9:30~)	15 小学校閉校式 (波多小学校 9:00、入間小学校 11:00)
19 議会ダム対策特別委員会、 予算審査特別委員会 (市役所会議室 9:30~) 掛 サンサン教室 (掛合公民館 9:30~) 大 定期巡回児童相談 (木次健康福祉センター 10:00~16:00) 断酒会 (掛合まめなかセンター 19:00~)	20 春分の日	21 議会最終日 (議場 13:30~)	22
26 掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30~) 加 1歳6か月児・3歳児健診 大東・加茂地区 (加茂健康福祉センター 1歳6か月児 13:00~、3歳児 14:00~)	27 他 交通事故巡回相談 (出雲市役所 9:00~15:00) 大 高齢者体操教室 (大東健康福祉センター 9:30~10:30) 掛 1歳6か月児・3歳児健診 木次・三刀屋・吉田・掛合地区 (三刀屋健康福祉センター 1歳6か月児 13:00~、3歳児 14:00~)	28	29 断酒会 (三刀屋健康福祉センター 19:00~) 掛 掛合小学校竣工式 (掛合小学校 10:00~)

地球にやさしい電話帳をつくるため古い電話帳の回収にご協力を

NTTでは、地球にやさしい取り組みとして、新しい電話帳をお届けする際に古い電話帳を回収させていただきます。それを新しい電話帳の原材料とする『電話帳クロースドループリサイクル』の取り組みを行っております。

そこで、3月に新しい電話帳をお届けした際に、配達員に古い電話帳をお渡しください。

また、配達した際にご不在の場合は、改めて回収にお伺いさせていただきますので、タウンページセンタまでご一報ください。

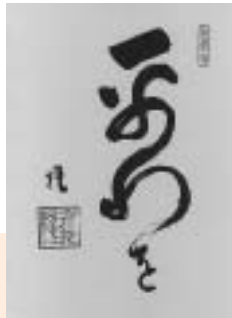
なお、タウンページセンタでは、お届け内容や配達冊数の変更も受付けておりますので、お気軽にお申し付けください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

タウンページセンタ ☎0120-506-309

SPコードとは
音声読み上げ用の
2次元コードです。
このコードを専用
装置で読み取るこ
とで、記録されて
いる情報を音声に
変換することができます。





「平和を」の都市宣言のまち 永井隆博士生誕100年 シリーズ②

永井隆博士誕生日記念 馬頭琴の奏で 「平和を」の誓い新たに

放射線医学の研究から白血病に侵され、また長崎に投下された原爆の洗礼を受けながらも、43歳でその生涯を閉じるまで、病床から「如己愛人」「平和を」のメッセージを全世界に訴え続けた永井隆博士。2月3日は、博士誕生からちょうど100年の節目の日となりました。

博士が多感な少年時代を過ごし、「生い立ちの地」としてしられる雲南市でも同日、三刀屋文化体育館アスパルを会場に誕生記念式が開催され、参加した市民らが博士の遺徳をしのび、平和への願いを新たにしました。

式典では、生誕100年顕彰事業実行委員会の陶山吉朗会長が、第2次大戦中に従軍した博士のエピソードを紹介。惨状下で多くの兵士の死に直面する中、決して滅びることのないものとして、「平和」＝「人類愛」を希求するようになった博士の精神を、「雲南市民はしっかりと継承していかなければならない」と参加者に訴えました。



馬頭琴を弾くNAGISAさん。

に平和の尊さを考えました。

最後は、長崎の地より平和を希求し続けた博士にちなみ、会場全体で「長崎の鐘」を合唱。誰もが、恒久平和を願い、博士の精神を継承することを誓いました。



あいさつする陶山会長。

速水市長もあいさつし、雲南市が定める「平和を」の都市宣言に基づき、平和教育の充実に努め、博士の精神を後世につないでいくことを誓いました。

この日は、2日に亡くなられた筒井茅乃さん（博士の二女）に対しても、会場全体で深い哀悼の意を表しました。

記念式典終了後、馬頭琴奏者“NAGISA”さんによる「平和の祈りコンサート」が行われました。

NAGISAさんはモンゴル民謡に加え、「野ばら」「アメイジング・グレイス」といった馴染み深い曲も演奏。参加者らは、哀愁を漂わせながらも、優しく、温かな馬頭琴の音色に耳を傾け、心静かに



記念切手シートの販売が開始され、陶山会長（左）から切手シートを受け取る購入者第1号の三刀屋郵趣会の加田朝彦さん。

永井隆記念館 ☎0854-45-2239（月曜日は休館）

編

集 後 記

生活リズムに関する講演会で、「睡眠時にその日の体験や知識

が脳に記録される」と聞きました。夜更かし（寝不足）が集中力を低下させ、記憶力にも影響を及ぼすとなると、睡眠時間と成績の関係が指摘されるのもうなずけます。「寝る子は育つ」と言います。体の発育も脳の発育もしっかりと眠ることで進むようです。

中学3年まで11時以降起きていることができなかつた私は毎日8時間くらい寝ていた計算です。授業中に眠くなることもなく、健康的な生活ができていたように思います。高校に通うようになると、朝の時間が早くなり、寝る時間も遅くなって、慢性的な寝不足の生活になりました。朝食を抜くこともしばしばの不規則な生活で、成績も見る見る下がりました。言い訳のようですが、睡眠の効果と必要性を認識し、大切にしたいと思います。

家の庭に近年見たことのない高さの雪が積もっています。長へつを買に行ったら、たくさんの方が同様に買い求めていました。③

季節ごよみ



子どもは風の子

雪が舞う2月中旬。元気以外を走り回る子どもたちを集めて、パチリ。雪だるまならぬ雪アンパンマンといつまで一緒に遊べるかな？

・市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
・市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちらまで！

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

人口 44,702人 男性・21,536人
世帯数 13,620世帯 女性・23,166人
(平成20年2月1日現在)